

# 平成30年度土木学会東北支部 技術研究発表会プログラム(概略版)

## 【ご注意】

- ・このプログラムは概略版です。変更が生じる場合がございますので、ご了承ください。
- ・当日の発表順番は、発表者に後日送付(2月23日発送予定)の冊子版プログラムで必ず確認してください。

開催日：平成31年3月2日(土)

会 場：東北大学(川内北キャンパス)

公益社団法人土木学会東北支部

平成30年度東北支部技術研究発表会会場司会者一覧（開催：東北大学）

部門	会場	教室	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
I	I-1	A106	9:00~10:20 松崎 裕 (東北大学) I-1~I-8		10:40-12:00 李 相勳 (東北学院大学) I-9~I-16		13:00-14:30 野田 龍 (秋田大学) I-17~I-25		14:50-16:30 片岡 俊一 (弘前大学) I-26~I-35	
II	II-1	A301			10:30-12:00 横尾 善之 (福島大学) II-1~II-9		13:00-14:30 峠 嘉哉 (東北大学) II-10~II-18		14:50-16:20 サッパシ アナワット (東北大学) II-19~II-27	
	II-2	A302			10:30-12:00 梅田 信 (東北大学) II-28~II-36		13:00-14:30 朝岡 良浩 (日本大学) II-37~II-45		14:50-16:20 川越 清樹 (福島大学) II-46~II-54	
	II-3	A303			10:30-12:00 松林 由里子 (岩手大学) II-55~II-63		13:00-14:30 三戸部 佑太 (東北学院大学) II-64~II-72		14:50-16:20 小笠原 敏記 (岩手大学) II-73~II-81	
	II-4	A304			10:30-12:00 渡辺 一也 (秋田大学) II-82~II-90		13:00-14:30 平川 知明 (秋田大学) II-91~II-99		14:50-16:20 マス エリック (東北大学) II-100~II-108	
III	III-1	A305			10:30-12:00 大河原 正文 (岩手大学) III-1~III-9		13:00-14:30 河井 正 (東北大学) III-10~III-17		14:50-16:20 山口 晶 (東北学院大学) III-18~III-25	
	III-2	A306			10:30-12:00 加村 晃良 (東北大学) III-26~III-34		13:00-14:30 中村 晋 (日本大学) III-35~III-43		14:50-16:20 森口 周二 (東北大学) III-44~III-51	
IV	IV-1	A202	9:00~10:20 佐藤 翔輔 (東北大学) IV-1~IV-7		10:40-12:00 林 俊介 (東北大学) IV-8~IV-15		13:00-14:30 齊藤 充弘 (福島工業高等専門学校) IV-16~IV-24		14:50-16:20 泊 尚志 (東北工業大学) IV-25~IV-33	
	IV-2	A205	9:00~10:20 青木 俊明 (東北大学) IV-34~IV-41		10:40-12:00 谷本 真佑 (岩手大学) IV-42~IV-48		13:00-14:30 長谷川 裕修 (秋田工業高等専門学校) IV-49~IV-57		14:50-16:20 菊池 輝 (東北工業大学) IV-58~IV-65	
V	V-1	A401			10:40-12:00 徳重 英信 (秋田大学) V-1~V-7		13:00-14:30 小山田 哲也 (岩手大学) V-8~V-14		14:50-16:20 迫井 裕樹 (八戸工業大学) V-15~V-22	
	V-2	A402					13:00-14:30 上原子 晶久 (弘前大学) V-23~V-29		14:50-16:20 高橋 良輔 (秋田大学) V-30~V-37	
VI	VI-1	A403			10:40-12:00 宮村 正樹 (鶴岡山コンサルタント東北支社) VI-1~VI-8		13:00-14:30 内藤 英樹 (東北大学) VI-9~VI-16		14:50-16:20 古賀 秀幸 (オリエンタルコンサルタンツ東北支社) VI-17~VI-24	
	VI-2	A404			10:40-12:00 橋内 真太郎 (東日本旅客鉄道仙台支社) VI-25~VI-32		13:00-14:30 暹上 茂樹 (東北大学) VI-33~VI-40		14:50-16:20 齋藤 隆矢 (東北電力株) VI-41~VI-49	
VII	VII-1	A405	9:00~10:20 佐野大輔 (東北大学) VII-1~VII-8		10:40-12:00 久保田 健吾 (東北大学) VII-9~VII-16		13:00-14:30 北條 俊昌 (東北大学) VII-17~VII-25		14:50-16:20 石川 奈緒 (岩手大学) VII-26~VII-32	
	VII-2	A406	9:00~10:20 中野 和典 (日本大学) VII-33~VII-40		10:40-12:00 高荒 智子 (福島工業高等専門学校) VII-41~VII-48		13:00-14:30 増田 周平 (秋田工業高等専門学校) VII-49~VII-57		14:50-16:20 野村 宗弘 (東北大学) VII-58~VII-66	
高校生 セッション		A105					13:00-14:30 福本 潤也 (東北大学) H-1~H-7			

本部 A101  
 受付 A102  
 休憩室 A103・A104

【発表部門】

※平成26年度より一部変更となりましたのでご注意願います。

第Ⅰ部門	1. 応用力学、2. 構造工学、3. 鋼構造、4. 地震工学、5. 耐震工学、6. 風工学など
第Ⅱ部門	1. 水理学・環境水理等、2. 水文学・水資源・河川工学、3. 海洋・港湾・海岸工学 (「河川の水環境」「閉鎖水域環境」に関して、主な論点が化学的水質にあるものは、 第Ⅶ部門の水環境に移行します。)
第Ⅲ部門	1. 地盤材料・一般、2. 地盤の挙動、3. 地盤と構造物、4. 地盤防災、5. 地盤環境 (主な論点が地盤工学に関するものであること)
第Ⅳ部門	1. 土木計画、2. 地域都市計画、3. 国土計画、4. 交通計画、5. 交通工学、 6. 景観・デザイン、7. 土木史、8. 測量
第Ⅴ部門	1. 土木材料、2. 舗装工学、3. コンクリート工学/構造、4. 木材工学
第Ⅵ部門	1. 建設事業計画、2. 設計、3. 調達、4. 施工(技術)、5. 施工(管理)、6. 維持・管理、 7. 建設マネジメント (主な論点が建設工事に関するものであること)
第Ⅶ部門	1. 環境計画、2. 環境システム、3. 用排水システム、4. 廃棄物、 5. 土壌・水環境(魚類を除く生物学的・化学的な動態解析と環境改善技術)、 6. 大気環境・騒音振動



## 会場案内

東北大学 川内北キャンパス（宮城県仙台市青葉区川内41）

発表会場：A棟

昼食：文系厚生施設（川内南キャンパス内）

懇親会場：キッチンテラス クルール

▲東北大学は、キャンパス内が全面禁煙です。

構内および周辺道路等、概ね下記の地図の範囲内での喫煙を固くお断りいたします。

参加者皆様のご理解のほど、お願いいたします。

★昼食は、北キャンパス内のキッチンテラス・クルールでも提供できますが、

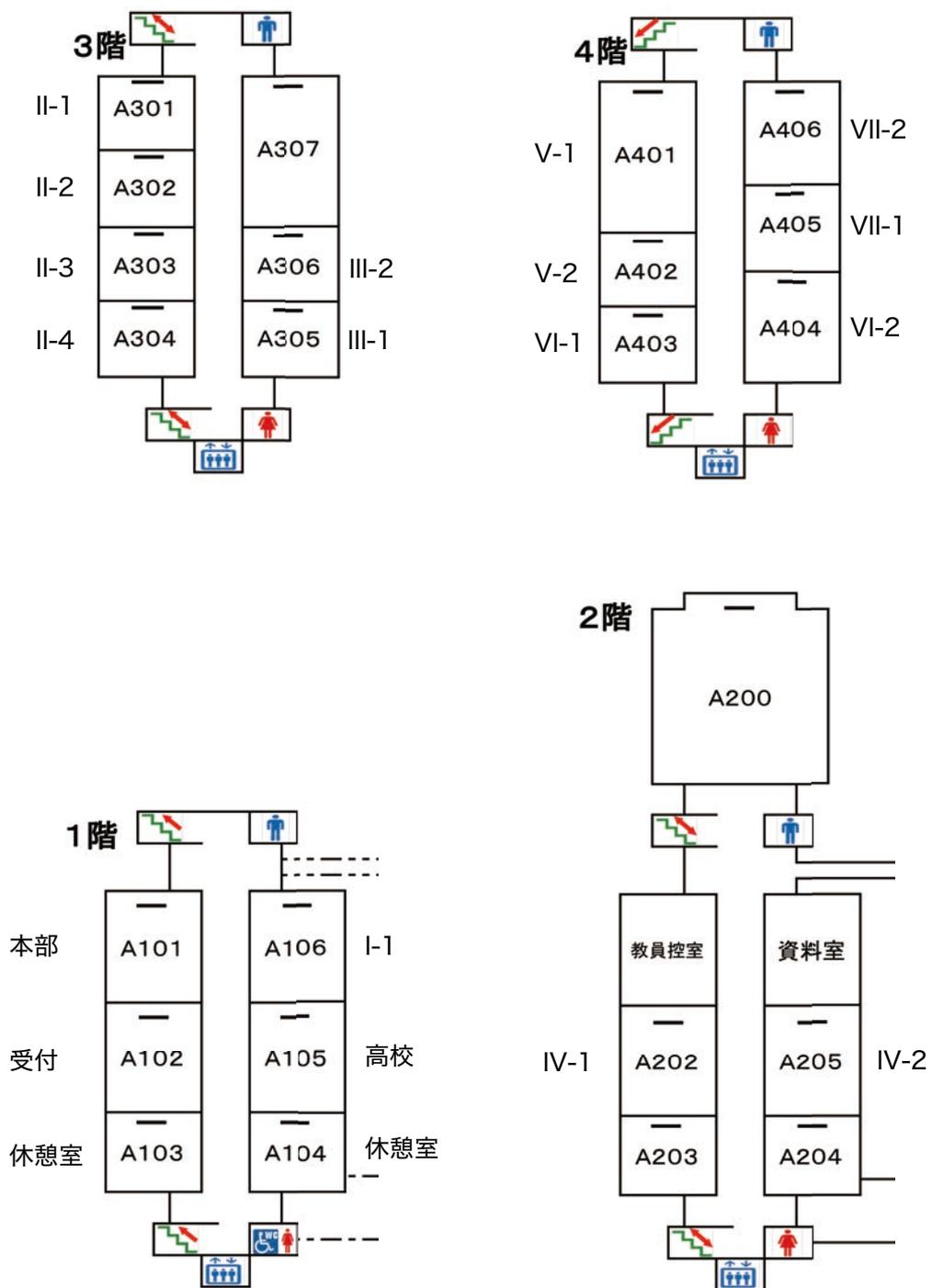
他の催し物がキャンパス内で同日開催されているため、

文系食堂（正門を出て直進、ロータリーで右側に入る。A棟から徒歩約5分）をご利用ください。



# 会場配置図

## 川内北キャンパス, A棟



## 懇親会

日 時：平成31年3月2日（土） 17：00～19：00

懇親会場：キッチンテラス クルール

会 費：3,000円（学生 1,000円）

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第I部門	I-1会場:A106教室 9:00～10:20(I-1～I-8)	松崎 裕(東北大学)
(I-1)	内部欠陥を有するコンクリート供試体を用いた波動伝播速度に関する基礎的研究	東北学院大学 ○李 東建
(I-2)	MPMIによる阿蘇大橋に作用した崩壊土砂の衝撃力評価	東北大学 ○吉田昂平
(I-3)	エネルギー伝達境界とはり要素モデルを用いた半無限連続橋におけるパラメトリック地震応答解析	東北学院大学 ○首藤達哉
(I-4)	粘性境界を用いた半無限連続高架橋の地震応答解析における継続時間の影響と地震応答スペクトル	東北学院大学 ○三浦大輝
(I-5)	粘性境界を用いた半無限連続橋に対するパラメトリック非線形地震応答解析	東北学院大学 ○今野亮博
(I-6)	送電鉄塔の強風や基礎不同変位による部材損傷と終局耐力低下挙動の評価	東北大学 ○立崎理久
(I-7)	数値解析結果の空間モード分解による遡上津波のリスク評価	東北大学 ○外里健太
(I-8)	東北新幹線における電化柱の耐震補強の解析的検討	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○藤沢康平
第I部門	I-1会場:A106教室 10:40～12:00(I-9～I-16)	李 相勲(東北学院大学)
(I-9)	常時微動測定による構造物における固有周期の測定方法の評価	八戸工業高等専門学校 ○大沢光司
(I-10)	極大地震動作用時の橋梁における支承反力に関する基礎的検討	東北大学 ○佐々木千肅
(I-11)	熊本地震における阿蘇大橋の破壊メカニズムに対する一考察	東北大学 ○細川聡一郎
(I-12)	トラス橋の部材破断時の動的効果を重力仕事により考慮したリダダンシー評価の検討	東北大学 ○村田悠仁
(I-13)	FRP接着により補強された鋼部材の接着部耐荷力の数値的評価に関する基礎的検討	東北大学 ○高橋一生
(I-14)	接着接合を用いたGFRPの断面形状の検討	岩手大学 ○中川原颯
(I-15)	地震や台風により損傷を受けた送電鉄塔の部材変形の定量化と修繕による性能回復の評価	東北大学 ○樊 柚岑
(I-16)	マイクロ・マクロ連成シミュレーションによる互層岩盤の損傷解析	東北大学 ○山中耀介
第I部門	I-1会場:A106教室 13:00～14:30(I-17～I-25)	野田 龍(秋田大学)
(I-17)	面内曲げを受ける腹板の水平補剛材の配置に関する数値的検討	東北大学 ○田淵 航
(I-18)	画像処理とファジィ推論を用いた耐候性鋼材のさび評価の検討	八戸工業高等専門学校 ○奥村泰輔
(I-19)	Uリブ溶接部を対象とした疲労亀裂周辺の主応力方向の検討	岩手大学 ○星川 翔
(I-20)	3次元骨組構造解析を用いた既設鋼鉄桁橋の温度実挙動の再現に関する検討	(株)昭和土木設計 ○山村浩一
(I-21)	Phase-field亀裂モデルを用いたIsogeometric解析法の性能評価	東北大学 ○韓 霽珂
(I-22)	断面変形を考慮した梁要素と連続体要素の接合に関する考察	東北大学 ○星屋美優
(I-23)	安価な傾斜計を用いた実橋でのたわみ角の計測	弘前大学 ○片岡俊一
(I-24)	振動時の角速度を用いた梁損傷の検出の試み	弘前大学 ○早矢仕沙彩
(I-25)	せん断に伴う断面変形を考慮した梁理論に関する考察	東北大学 ○鄭 勲
第I部門	I-1会場:A106教室 14:50～16:30(I-26～I-35)	片岡 俊一(弘前大学)
(I-26)	プレート間滑りの動的解析における意外性	東北工業大学 ○秋田 宏
(I-27)	被害を伴う内陸地殻内地震の発生前における地殻ひずみの予兆的時系列変動	東北工業大学 ○神山 眞
(I-28)	GEONETデータを用いた地殻変動時系列解析	(株)復建技術コンサルタント ○荘司雄一
(I-29)	大阪府北部地震における周期特性と方向性の検討	八戸工業高等専門学校 ○上平千帆里

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第I部門	I-1会場:A106教室 14:50～16:30(I-26～I-35)	片岡 俊一(弘前大学)
(I-30)	Investigation on the periodicity and directivity of the 2018 Hokkaido Eastern Iburi Earthquake	八戸工業高等専門学校 ○エイシャトン ラディア
(I-31)	コンクリート地覆が取り付けられたCLT床版接合部の挙動	秋田大学 ○鈴木康介
(I-32)	小型FWD試験を用いた衝撃振動試験による改修前小規模鋼桁橋の全体振動特性調査	岩手大学 ○石川遼祐
(I-33)	既設小規模橋梁における日温度変化に伴う挙動の計測	岩手大学 ○寺島紀瑛
(I-34)	連続多主桁橋のリダンダンシー評価に及ぼす床版・主桁間のモデル化の影響	東北大学 ○竹田 翼
(I-35)	架設橋のトポロジー最適化解析	東北学院大学 ○中沢正利
第II部門	II-1会場:A301教室 10:30～12:00(II-1～II-9)	横尾 善之(福島大学)
(II-1)	猪苗代湖の夏期成層化が吹走による湖水混合に及ぼす影響について	日本大学 ○安部楓麻
(II-2)	トンレサップ湖における水上生活者の位置推定とそこからの水質汚濁の解析	山形大学 ○米田一路
(II-3)	密度成層したダム湖における流動解析	東北大学 ○内藤悠太
(II-4)	水温成層したダム貯水池における微流速分布観測	東北大学 ○水田直樹
(II-5)	ダム流入河川水質の長期変化に関する統計的解析	東北大学 ○久米祐介
(II-6)	東鴉川の降雨流出過程と水質形成機構の推定	福島大学 ○鈴木 楓
(II-7)	飛砂と吹雪における粒子輸送の運動シミュレーション	福島工業高等専門学校 ○塩井瑛大
(II-8)	湖沼の成層化が水交換に及ぼす影響に関する試算	日本大学 ○塩田龍太郎
(II-9)	笹平川流域の田んぼダム実証実験による排水装置の活用に関する実態調査と洪水緩和評価	日本大学 ○露木一心
第II部門	II-1会場:A301教室 13:00～14:30(II-10～II-18)	峠 嘉哉(東北大学)
(II-10)	Numerical Study on the Influencing Factors of Salinity Distribution in the Natori Estuary	Tohoku University ○Jin WANG
(II-11)	Impact of changes in climate and land cover conditions in the application of TRIGRS model for landslide susceptibility in Northeast Vietnam	Fukushima University ○Thuy Thi Thanh Le
(II-12)	Runoff estimations in a three-part disaggregated flow duration curve	Fukushima University ○Chris Leong
(II-13)	The impact of surface representation methods on urban hydrological modeling	Tohoku University ○Qing CHANG
(II-14)	Temporal and spatial change analysis in Snow cover area in the Panjshir watershed, Afghanistan using MODIS data	Nihon University ○Abdul Haseeb AZIZI
(II-15)	EXTREME FLOOD IMPACT EVALUATION ON CROP YIELD LOSS	Tohoku University ○Vempi Satriya Adi Hendrawan
(II-16)	Using NDVI to estimate forest fire effect between tree types in the 2017 Kamaishi forest fire	Tohoku University ○Grace Puyang Emang
(II-17)	Impact of land use change on flood - A case study of Ping River basin around Chiang Mai city, Thailand	東北大学 ○包 賀年
(II-18)	名取川水系における神社空間の洪水脆弱性の分析	東北大学 ○平山博信
第II部門	II-1会場:A301教室 14:50～16:20(II-19～II-27)	サツパシー アナワット(東北大学)
(II-19)	Estimation of spatial risk on water-related disasters in Laos	Tohoku University ○Sengphrachanh PHRAKONKHAM
(II-20)	BOUNDARY LAYER DEVELOPMENT UNDER EFFECT OF SURFACE BORE	Tohoku University ○Nguyen Thai BINH
(II-21)	Numerical simulation of bottom boundary layer beneath tsunami wave	Tohoku University ○Wenzheng SONG
(II-22)	Assessing potential of MODIS NDWI in detecting irrigation water in the Aral Sea basin	Tohoku University ○Jacqueline Muthoni Mbugua
(II-23)	BEACH NOURISHMENT AS AN ADAPTATION TO FUTURE BEACH LOSS DUE TO SEA LEVEL RISE IN THAILAND	Tohoku University ○Chatuphorn SOMPHONG

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第II部門	II-1会場: A301教室 14:50～16:20 (II-19～II-27)	サツパシー アナワット(東北大学)
(II-24)	MORPHOLOGY CHANGE INDUCED BY THE TOHOKU 2011 TSUNAMI AND ITS RECOVERY PROCESS AT THE NARUSE RIVER MOUTH	Tohoku University ○Nguyen Trong HIEP
(II-25)	二層流モデルによるパル湾内における2018年スラウェシ島津波の再現	東北大学 ○KWANCHAI PAKOKSUNG
(II-26)	2018年スラウェシ島地震・地すべりによるパル湾での津波の波源推定	東北大学 ○倉本和俊
(II-27)	タイ・プラトーン島を対象とした2004年インド洋大津波による土砂移動の解析	東北大学 ○梶谷亮太
第II部門	II-2会場: A302教室 10:30～12:00 (II-28～II-36)	梅田 信(東北大学)
(II-28)	気候変動が全国の貯水池の洪水時濁水現象に及ぼす影響に関する研究	東北大学 ○安松陸史
(II-29)	地域への適用性を考慮した斜面崩壊発生確率アウトプット利用の検討	福島大学 ○齋藤洋介
(II-30)	超音波減衰スペクトル計による流水中の浮遊砂観測に用いる線形モデルの検証	電源開発(株) ○古川仁志
(II-31)	吉野川流域における土砂収支の時空間解析	東北大学 ○寺中吉輝
(II-32)	気候変動による貯水池の地域影響評価のための基盤情報整備に関する研究	福島大学 ○庵原彪太
(II-33)	地表流と地下水流を連成した物理水文モデルの開発	(株)建設技術研究所 ○高橋範仁
(II-34)	融雪量推定に向けた気象分布特性検討	東北大学 ○坂元宏司
(II-35)	日本の都市における内水氾濫リスクの要因分析	東北大学 ○中口幸太
(II-36)	気候変動に伴う林野火災の発生確率の将来予測に関する研究	福島大学 ○岩崎 連
第II部門	II-2会場: A302教室 13:00～14:30 (II-37～II-45)	朝岡 良浩(日本大学)
(II-37)	斜面災害の適応策検討を進めるための水文特性分析	福島大学 ○佐久間楓
(II-38)	福島・山形間における積雪環境の水文解析	福島大学 ○安達 翔
(II-39)	東北地方の災害状況と局所的降雨状況の分析	福島大学 ○三浦正人
(II-40)	二次元不定流モデルの高分解能化による日本全国水災害リスク評価	東北大学 ○田中裕夏子
(II-41)	Instagramの画像による河川空間利用実態調査の代替の検討	東北大学 ○安西 聡
(II-42)	UAV撮影画像を用いた氷河域の判定手法	日本大学 ○宮澤林太郎
(II-43)	衛星画像を用いたメコン河氾濫原における全リン濃度分布の時系列的傾向の評価	東北大学 ○山田慶太郎
(II-44)	大槻川流域の田んぼダム実証実験における排水装置の洪水緩和機能の評価	日本大学 ○大橋 拳
(II-45)	いわき市における防災力向上の取り組みについて	福島工業高等専門学校 ○高木迅哲
第II部門	II-2会場: A302教室 14:50～16:20 (II-46～II-54)	川越 清樹(福島大学)
(II-46)	水文的アプローチによる風化指数を用いた流域の分析	福島大学 ○鈴木 健
(II-47)	気候変動による洪水被害とその適応策の効果の推定	東北大学 ○山本 道
(II-48)	室内水槽実験による環境DNAの分解速度推定	東北大学 ○森田 陽
(II-49)	東鴉川流域における炭素動態の推定	福島大学 ○齋藤慧武
(II-50)	降雨流出過程のスケール依存性および空間代表性に関する検討	福島大学 ○横山康平
(II-51)	東北地方の霧の頻発地点の抽出と特性解析	東北大学 ○杉井健太郎
(II-52)	乱流フラックス観測値を用いた植物生理メカニズムの解明	東北大学 ○坂井七海

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第II部門	II-2会場: A302教室 14:50～16:20 (II-46～II-54)	川越 清樹(福島大学)
(II-53)	橋梁部に堆積した杉流木に関する水理模型実験	秋田大学 ○西脇 遼
(II-54)	衛星データMODISを用いたパナマ運河流域の土地利用変化の実態調査	日本大学 ○菊地菜々
第II部門	II-3会場: A303教室 10:30～12:00 (II-55～II-63)	松林由里子(岩手大学)
(II-55)	PMPと極大降雨の関係性による東北地方の災害分析	福島大学 ○鈴木皓達
(II-56)	九州北部地域における時系列解析による流木流出特性の解明	東北大学 ○横山 光
(II-57)	北上川上流の河川内に堆積する流木の特徴	岩手大学 ○横濱翔大
(II-58)	水中浸漬による流木の比重変化	岩手大学 ○阿部孔亮
(II-59)	北上川水系高下川の流木堆積分布の特徴	岩手大学 ○小田島昂平
(II-60)	馬場目川を対象とした河道内砂州の挙動に関する検討	秋田大学 ○藤澤尚矢
(II-61)	UAVを利用した裸地小流域における地表面温度の連続観測	(株)ふたば ○峯岸優好
(II-62)	大阪府大阪市における降水形態の実態	東北大学 ○猪股亮介
(II-63)	平成29年7月九州北部豪雨の斜面崩壊にかかわる降雨解析	東北大学 ○市場昭裕
第II部門	II-3会場: A303教室 13:00～14:30 (II-64～II-72)	三戸部佑太(東北学院大学)
(II-64)	秋田県にかほ市における過去の津波および洪水による浸水域の検討	秋田大学 ○宇内滉志
(II-65)	仙台湾における津波後の漂砂環境変化	東北大学 ○三枝信太郎
(II-66)	構造物周辺におけるUAVを用いた波浪モニタリング手法の検討	東北大学 ○鈴木彰容
(II-67)	圧電素子を用いた小型振り子発電による波エネルギーの活用に関する研究	秋田大学 ○齋藤憲寿
(II-68)	格子ボルツマン法による実地形津波シミュレーションとその検証	東北大学 ○佐藤兼太
(II-69)	相対水深を考慮した急傾斜護岸への波の打ち上げ高さに関する実験	東北工業大学 ○和田優大
(II-70)	急傾斜護岸への入射波数と遡上波数を考慮した波の打ち上げ高さに関する実験	東北工業大学 ○真山春樹
(II-71)	青森県内の3海岸を対象とした海浜のMP分布調査	八戸工業大学 ○前田翔吾
(II-72)	建物の配置形式の違いによる津波氾濫流の水理特性について	岩手大学 ○古川拓実
第II部門	II-3会場: A303教室 14:50～16:20 (II-73～II-81)	小笠原敏記(岩手大学)
(II-73)	汚濁防止膜のふかれに対する展張幅の影響	日本大学 ○大川恭生
(II-74)	浚渫グラブの昇降による拡散係数について	日本大学 ○片倉佑基
(II-75)	ベトナム中部ミーケー海岸における海岸侵食機構	東北大学 ○務台雄斗
(II-76)	地殻水平変位の津波初期水位への影響に関する実験的研究 — 画像解析による安定した水位測定法の検討 —	東北学院大学 ○千葉智博
(II-77)	地域特性が海上風推定の高精度化に与える影響に関する検討	秋田大学 ○室橋 海
(II-78)	仙台新港サーフスポットにおける海岸利用者の経年変化	東北工業大学 ○大野文椰
(II-79)	不規則波を用いた傾斜護岸への越波に関する数値計算	東北工業大学 ○和田拓巳
(II-80)	自動車を伴った津波段波の建物に及ぼす衝突力に関する水理実験	岩手大学 ○佐藤瑠聖
(II-81)	浮遊土砂の密度流を平面モデルで扱うための簡便手法について	日本大学 ○熊田慎吾

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第II部門	II-4会場: A304教室 10:30～12:00 (II-82～II-90)	渡辺 一也(秋田大学)
(II-82)	津波氾濫水密度の簡易評価モデル	秋田大学 ○松富英夫
(II-83)	報道情報を教師データとした機械学習による洪水浸水域把握手法の提案	東北大学 ○岡田元希
(II-84)	画像平均化処理による3次元浮遊砂濃度分布計測法の開発	東北学院大学 ○山田拓朗
(II-85)	砕波段波下における渦構造の発達に関する水理実験	東北学院大学 ○今野貴裕
(II-86)	不規則波を用いた代表打ち上げ高さに関する一検討	東北工業大学 ○会田春佳
(II-87)	海岸堤防の有無による津波水理特性の相違	東北大学 ○沓澤佑樹
(II-88)	船舶海上ネットワークを利用した津波リスク評価の試み	東北大学 ○大竹拓郎
(II-89)	河口部を模擬したトレンチの埋没シミュレーション	日本大学 ○安中京平
(II-90)	垂下壁による航跡波の制御効果について	日本大学 ○澤田朋也
第II部門	II-4会場: A304教室 13:00～14:30 (II-91～II-99)	平川 知明(秋田大学)
(II-91)	茨城県波崎海岸の長期地形データを用いたCross-shoreモデルの適用性の検証	東北大学 ○加藤考志
(II-92)	不安定成層における風波の発生・発達特性に関する実験	岩手大学 ○増田健太
(II-93)	重錘を複数の深度に配置した場合の汚濁防止膜のふかれについて	日本大学 ○園府田省吾
(II-94)	汀線近くでの河川流出水の挙動について	日本大学 ○畠山真寿
(II-95)	VR津波防災ゲームの開発	東北学院大学 ○佐々木元志
(II-96)	三次元写真測量による東北地方太平洋沖地震津波後の海浜回復過程の調査	東北学院大学 ○佐々木駿
(II-97)	東北地方太平洋沿岸における海面上昇が波浪特性に与える影響	秋田大学 ○加藤弘也
(II-98)	津波氾濫水密度の諸水理量への依存性	秋田大学 ○千葉裕太
(II-99)	山形県遊佐町における過去の津波や洪水による浸水履歴の検討	秋田大学 ○得丸達生
第II部門	II-4会場: A304教室 14:50～16:20 (II-100～II-108)	マス エリック(東北大学)
(II-100)	潜堤による濁水制御における天端高と勾配の効果について	日本大学 ○駒込 爽
(II-101)	数値シミュレーションを用いた秋田県沖での波力発電の可能性の検討	秋田大学 ○鈴木 成
(II-102)	垂下膜による流れと汚濁の制御に関する試算	日本大学 ○吉田啓朗
(II-103)	二台のUAVを用いた波浪場観測技術の基礎的検討	東北学院大学 ○新道健人
(II-104)	UAVを用いた七北川河口付近における海浜変形の観測	東北学院大学 ○小野航亮
(II-105)	数値シミュレーションによる岩手県沿岸北部の海水温の解析	岩手大学 ○鈴木美岬
(II-106)	西表島網取湾における観測データをもとにした流れの季節的特性について	岩手大学 ○石川綾乃
(II-107)	大規模地震津波災害時医療活動およびDMAT活動のエージェントベースモデルの提案	東北大学 ○佐々木友見
(II-108)	弱混合型河川子吉川における塩分遡上に関する検討	秋田大学 ○小林遼馬
第III部門	III-1会場: A305教室 10:30～12:00 (III-1～III-9)	大河原正文(岩手大学)
(III-1)	極超微粒子セメント注入材による地盤改良時の一軸圧縮強さの推定手法の提案	東北学院大学 ○畑中碧衣
(III-2)	水ガラスにカオリンを混合した注入材で改良した供試体の一軸圧縮強さ	東北学院大学 ○佐藤大洋

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第III部門	III-1会場:A305教室 10:30～12:00(III-1～III-9)	大河原正文(岩手大学)
(III-3)	固化・破砕を伴う泥炭セメント安定処理土の強度特性	秋田大学 ○今田茄奈子
(III-4)	ベンダーエレメント法を適用した固化・破砕を伴う泥炭安定処理土の変形特性	秋田大学 ○角田隆行
(III-5)	原位置サンプリング試料を用いた非排水繰返し三軸試験結果のエネルギー的観点での評価	東北大学 ○山口輝大
(III-6)	膨潤性能を有するカオリン粘土の吸水挙動に関する実験	福島工業高等専門学校 ○柳井正樹
(III-7)	ペーパースラッジ灰の地盤改良材への利用に関する研究	宮城大学 ○阿部友里恵
(III-8)	野球場に適した土に関する基礎的検討	八戸工業大学 ○菅原涼太
(III-9)	ベントナイト15%混合八戸しらす土のせん断強度特性	八戸工業高等専門学校 ○清原雄康
第III部門	III-1会場:A305教室 13:00～14:30(III-10～III-17)	河井 正(東北大学)
(III-10)	有機質土地盤に対するセメント系地盤改良材における2回分割攪拌混合の影響	東北学院大学 ○上野幹太
(III-11)	石炭灰を主材料とする地盤改良剤の力学的性質に関する実験	東北学院大学 ○門脇知輝
(III-12)	トンネル崩壊予測のための機械学習の適用	東北工業大学 ○荒川玲博
(III-13)	珪砂混合率を変化させたベントナイト緩衝材の強度特性に関する実験的検討	福島工業高等専門学校 ○山下大輝
(III-14)	珪砂の粒径を変化させたベントナイト緩衝材の強度特性に関する実験的検討	福島工業高等専門学校 ○鈴木梨恵
(III-15)	秋田泥炭の変形特性に及ぼす圧密応力の影響	秋田大学 ○那須野海秀
(III-16)	直接測定法と圧密試験結果から求めた粘土の透水係数	東北工業大学 ○石田直輝
(III-17)	機械学習を用いた凍結融解を受けるセメント改良土の微視的内部構造劣化の定量化	八戸工業大学 ○齋藤 聡
第III部門	III-1会場:A305教室 14:50～16:20(III-18～III-25)	山口 晶(東北学院大学)
(III-18)	リスク論に基づく地盤リスクのレベル化とその利活用に関する試み	東北学院大学 ○小島みなみ
(III-19)	砂のような粒状体のダイレイタンスーメカニズムに関する考察	東北学院大学 ○杉澤泰晟
(III-20)	レーザー変位計およびセルフモニタリングによるベンダーエレメントの振動特性の評価	秋田大学 ○石川光甫
(III-21)	アイソタック則に基づく定ひずみ圧密試験の補正法と泥炭への適用	秋田工業高等専門学校 ○近江康太郎
(III-22)	プラスチックボードドレーン工法により改良された泥炭地盤の圧密メカニズムについて	秋田工業高等専門学校 ○永井雄斗
(III-23)	圧密沈下ポテンシャル手法を用いた地震後圧密沈下の定量的評価	東北工業大学 ○川村雄大
(III-24)	液状化地盤中の埋設管に作用する過剰間隙水圧分布の測定とその評価	日本大学 ○宮崎友輔
(III-25)	粒径の違いが浸透固化改良したガラスビーズの強度に及ぼす影響	日本大学 ○石塚幸太郎
第III部門	III-2会場:A306教室 10:30～12:00(III-26～III-34)	加村 晃良(東北大学)
(III-26)	低飽和度下における二戸しらすの繰返し挙動に及ぼす飽和度の影響	八戸工業高等専門学校 ○粒来真優子
(III-27)	ジオセル補強土における中詰め材と補強材料との摩擦係数について	八戸工業大学 ○坂本 真
(III-28)	青森県三八地域における凍害対策の現状	元八戸工業大学 ○熊谷浩二
(III-29)	過圧密比が異なる粘性土における非排水繰返しせん断後の沈下量評価	日本大学 ○関根優介
(III-30)	外水位変動による河川堤防崩壊メカニズムに関する実験	福島工業高等専門学校 ○鈴木颯人
(III-31)	定ひずみ非排水繰返しせん断試験による飽和砂の剛性低下挙動の評価	日本大学 ○松能直登

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第III部門	III-2会場:A306教室 10:30～12:00(III-26～III-34)	加村 晃良(東北大学)
(III-32)	遠心載荷実験による水中粘性土斜面の滑動挙動の評価	日本大学 ○小室拓也
(III-33)	屋外盛土の湛水実験によるふとんかごの排水効果の検証	日本大学 ○山田貴士
(III-34)	ふとんかごを用いた押え盛土の補強効果に関する模型振動実験	日本大学 ○石井康介
第III部門	III-2会場:A306教室 13:00～14:30(III-35～III-43)	中村 晋(日本大学)
(III-35)	法肩施工のRC製マイクロパイル斜面補強の地震時挙動に関する数値解析的検討	福島工業高等専門学校 ○鹿又善憲
(III-36)	降雨強度を考慮した盛土構造物の応力挙動の把握	福島工業高等専門学校 ○中村えみか
(III-37)	外水位変動過程における河川堤防崩壊メカニズムの解析	福島工業高等専門学校 ○一条つばさ
(III-38)	3D-FEMによる斜面全体のすべり挙動に対する引張材フレームの有効性に関する検討	東北学院大学 ○増井優哉
(III-39)	有限変形弾塑性構成則の陰的・陽的近似による応力計算の精度検証	東北大学 ○町島智大
(III-40)	個別要素法によるマイクロパイルの周面摩擦挙動と支持機構の検討	東北大学 ○金子友美
(III-41)	膨潤性地山中のトンネルに対する修正Cam-Clayモデルによる安定解析	東北大学 ○山本颯人
(III-42)	粘塑性・粘塑性モデル解析による変状地層形成の要因分析	東北大学 ○金澤秀太
(III-43)	Analysing of Shallow Slope Failures Triggered by Rainfall using Probabilistic Model: A Case Study of Krabi Landslide in Southern Thailand	Tohoku University ○Thapthai CHAITHONG
第III部門	III-2会場:A306教室 14:50～16:20(III-44～III-51)	森口 周二(東北大学)
(III-44)	2018年北海道胆振東部地震で被害を受けた斜面に分布する火山灰質土の非排水せん断特性	東北大学 ○橋本拓海
(III-45)	構成則PM4Sandを用いた1993年釧路沖地震の一次元地震応答解析	日本大学 ○齋藤和寿
(III-46)	平成28年台風第10号により岩手県岩泉町で発生した土石流の特徴	岩手大学 ○張磨陽祐
(III-47)	逆断層により強制大変位を受ける柔層を含む水平地盤の変形挙動	八戸工業大学 ○鎌田嵩也
(III-48)	実験に基づく崩壊土砂の衝撃作用と運動量の関係	日本大学 ○中村 晋
(III-49)	斜面崩壊リスク評価に用いる降雨確率モデルに関する基礎的検討	日本大学 ○山岸泰河
(III-50)	福島県阿武隈山地のまさ土に起因する斜面災害要因の分析	日本大学 ○印南星也
(III-51)	鳥海山由利原岩屑なだれ堆積物の非排水せん断強度特性と崩壊メカニズムに関する研究	秋田大学 ○佐々木世那
第IV部門	IV-1会場:A202教室 9:00～10:20(IV-1～IV-7)	佐藤 翔輔(東北大学)
(IV-1)	東日本大震災における宮城県での死因体系化の試み	東北大学 ○門廻充侍
(IV-2)	子ども時代の旅行経験が大学生の海外旅行意欲に与える影響に関する基礎的研究	東北工業大学 ○大槌彩奈
(IV-3)	石巻市小湊浜の震災復興過程に与える継承と活性化のプロジェクトの成果に関する考察	東北工業大学 ○嶺岸紀美彦
(IV-4)	公表データを利用した移住指標の構築に関する基礎的研究	東北学院大学 ○大沼貴広
(IV-5)	想定浸水域内外での東日本大震災における避難実態とリスク認知	東北大学 ○芹川智紀
(IV-6)	仙台を訪れる外国人観光客の周遊行動と目的地認識の関係に関する分析	東北工業大学 ○幾世橋哲矢
(IV-7)	津波被災地のコミュニティ研究のための住所録の作成	東北工業大学 ○稲村 肇
第IV部門	IV-1会場:A202教室 10:40～12:00(IV-8～IV-15)	林 俊介(東北大学)
(IV-8)	沿岸部の名取市閑上地区における来訪者の津波避難行動に関する調査	東北大学 ○馬場亮太

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第IV部門	IV-1会場:A202教室 10:40～12:00(IV-8～IV-15)	林 俊介(東北大学)
(IV-9)	東日本大震災発生時の津波避難行動に及ぼす情報受容の役割－宮城県気仙沼市を例に－	東北大学 ○新家杏奈
(IV-10)	原発事故からの復興にむけた地域構造の実態について	福島工業高等専門学校 ○會田聖生
(IV-11)	大震災後の人口と土地利用変化の特徴について～福島県いわき市を対象として～	福島工業高等専門学校 ○関根凌太
(IV-12)	鉄道利用に着目した都市構造の変化に関する研究	福島工業高等専門学校 ○飯澤将伍
(IV-13)	社会的迷惑行為における空間の主観的共有感の影響	東北工業大学 ○菅野雅絵
(IV-14)	仙台市沿岸部の震災復興メモリアル施設が来訪者の防災意識・知識へ及ぼす影響	東北大学 ○門倉七海
(IV-15)	津波避難における高速道路の活用実態に関する研究	東北大学 ○佐藤翔輔
第IV部門	IV-1会場:A202教室 13:00～14:30(IV-16～IV-24)	齊藤 充弘(福島工業高等専門学校)
(IV-16)	地域特性を考慮した盛岡市における都市公園の分布について	岩手大学 ○高本 遼
(IV-17)	歴史的背景を踏まえた岩手県宮古市田老地区の市街地変遷に関する研究	岩手大学 ○菊地 剛
(IV-18)	地域コミュニティへの新規住民の参加要因に関する研究	秋田大学 ○前川聖陽
(IV-19)	除雪サービス水準の変化が居留意識に及ぼす影響に関する研究	秋田大学 ○宮村吉輝
(IV-20)	域内の回遊に着目した来訪者の観光行動分析－宮城県女川町を事例に－	東北工業大学 ○中林果歩
(IV-21)	多様な公民連携開発の事業方式における選定要因について	岩手大学 ○高嶋倫史
(IV-22)	大規模都市整備事業の完了した地域における生活環境の住民意識調査	岩手大学 ○篠崎有花
(IV-23)	Photog-CADを用いた水辺空間環境計測	貞山・北上・東名運河研究会 ○後藤光亀
(IV-24)	UAVを用いた写真測量に関する観測条件の適正化	八戸工業高等専門学校 ○高橋知世
第IV部門	IV-1会場:A202教室 14:50～16:20(IV-25～IV-33)	泊 尚志(東北工業大学)
(IV-25)	治山ダム建設による秋田県経済波及効果	秋田大学 ○藤田智郁
(IV-26)	新潟県中越地震の復旧・復興調査	秋田大学 ○小林広明
(IV-27)	復興事業後の標高変化を考慮した津波避難に関する研究～岩手県陸前高田市を例として～	岩手大学 ○宇都宮健太
(IV-28)	浸水域脱出に着目した宮古市田老地区における津波避難に関する分析	岩手大学 ○今野祐輔
(IV-29)	人口規模に着目した都市構造の特徴に関する研究	福島工業高等専門学校 ○乙山翔太
(IV-30)	東日本大震災における復興事業の手法に関する事例研究	福島工業高等専門学校 ○霜田宜久
(IV-31)	道路交通体系の変化と沿道土地利用に関する研究	福島工業高等専門学校 ○由利優樹
(IV-32)	岩手県における買い物施設へのアクセシビリティに関する研究	岩手大学 ○佐藤淳久
(IV-33)	岩手県における医療施設へのアクセシビリティに関する研究	岩手大学 ○山美紘生
第IV部門	IV-2会場:A205教室 9:00～10:20(IV-34～IV-41)	青木 俊明(東北大学)
(IV-34)	最適交通計画モデルを用いた津波避難ルールの策定方法	東北大学 ○竹居広樹
(IV-35)	都市間旅客交通ネットワークの最適化に関する研究	東北大学 ○細 正隆
(IV-36)	平成28年台風10号による岩手県岩泉町での道路閉塞からの復旧に関する研究	岩手大学 ○山口敬正
(IV-37)	復興道路の開通が岩手県沿岸地域の物流に与える影響について	岩手大学 ○笹原大雅

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第IV部門	IV-2会場:A205教室 9:00～10:20(IV-34～IV-41)	青木 俊明(東北大学)
(IV-38)	自動車運転が困難になってからの高齢者の公共交通利用に関する考察	東北工業大学 ○佐々木秀平
(IV-39)	認知的負荷が運転操作等に及ぼす影響	東北工業大学 ○佐藤智晴
(IV-40)	三陸沿岸道路の開通が観光地へのアクセス性向上に与える影響について	岩手大学 ○中山滉太
(IV-41)	沿線人口から見た岩手県内のバス路線の特徴と課題について	岩手大学 ○田村凌央
第IV部門	IV-2会場:A205教室 10:40～12:00(IV-42～IV-48)	谷本 真佑(岩手大学)
(IV-42)	地方都市における効率的なバス路線の構築に関する研究	秋田大学 ○管野貴文
(IV-43)	路線バスの接客サービスが利用意識に及ぼす影響に関する研究	秋田大学 ○三上晃平
(IV-44)	我が国の空港民営化が地域にもたらす効果に関する基礎的考察 —仙台空港を事例に—	東北工業大学 ○永沼宏太
(IV-45)	タクシー定期券が地方都市の高齢者の外出行動に与える影響とその導入条件	秋田大学 ○茂木侑生
(IV-46)	効果の認識が免許返納意識に及ぼす影響に関する研究	秋田大学 ○前田優也
(IV-47)	データバイクの普及プロセスに関する研究	東北大学 ○LIN LIHENG
(IV-48)	鉄道開通による地区特性の変化:土地と居住地の変化	東北大学 ○セリメ ママツト
第IV部門	IV-2会場:A205教室 13:00～14:30(IV-49～IV-57)	長谷川裕修(秋田工業高等専門学校)
(IV-49)	狭域におけるWi-Fiパケットセンシング —女川町シーパルピアを例に—	東北工業大学 ○堀籠涼太
(IV-50)	生活行動シミュレータと交通シミュレータの統合システム開発	東北工業大学 ○菅原直樹
(IV-51)	超高齢化地区における居意思決定に関する試論	東北大学 ○安 思奕
(IV-52)	公共政策の合意形成における謝意表明の効果	東北大学 ○菅原優花
(IV-53)	施設更新戦略が地域の洪水避難機能に与える影響	東北大学 ○須ヶ間淳
(IV-54)	児童・生徒の危険予測能力に関する質的分析 —交通安全マップづくりの学習過程—	東北工業大学 ○小林燎平
(IV-55)	「ながら作業」時の注意容量の分散に関する研究	東北工業大学 ○角力山柊
(IV-56)	BRT乗り入れに伴う鉄道駅の頭端駅おおよび乗換利便性向上に寄与する駅改良計画	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○宮崎達文
(IV-57)	河川内橋脚の急速施工について	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○加藤晋平
第IV部門	IV-2会場:A205教室 14:50～16:20(IV-58～IV-65)	菊池 輝(東北工業大学)
(IV-58)	生活道路の交差点部周辺における歩行者通行位置の安全性評価	秋田工業高等専門学校 ○長谷川裕修
(IV-59)	眼鏡型デバイス搭載センサを用いた通学路の歩行挙動分析	秋田工業高等専門学校 ○今野迅人
(IV-60)	片側交互通行規制区間の道路交通特性に応じた上下線切替時刻の最適時間設定	秋田大学 ○佐藤 連
(IV-61)	自動運転に起因する目的出口通過への対策がドライバ行動に及ぼす影響	秋田大学 ○頓部真大
(IV-62)	マルチエージェントシステムによる無信号交差点の安全性評価に関する研究	秋田工業高等専門学校 ○新屋敷学
(IV-63)	公共事業の合意形成における一般的推移と難航要因	東北大学 ○渥美龍哉
(IV-64)	地域特性別にみた交通事故減少に効果的な交通取締りに関する研究	秋田大学 ○伊藤鷹三
(IV-65)	東北地方の高速道路における冬期交通事故多発地点の構造的特徴	秋田大学 ○福井怜皇

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第V部門	V-1会場:A401教室 10:40～12:00(V-1～V-7)	徳重 英信(秋田大学)
(V-1)	コンクリートの電気抵抗率の温度依存性に関する基礎的検討	東北大学 ○守田有輝
(V-2)	内部欠陥を有するコンクリート板供試体に対する平面可視化手法	東北学院大学 ○佐藤光将
(V-3)	コンクリート壁と柱を想定した数値解析による波動伝播速度に関する基礎的研究	東北学院大学 ○藤原卓也
(V-4)	中性子線を用いたコンクリート床版劣化部の非破壊検査に関する研究	東北学院大学 ○高橋 諒
(V-5)	輪荷重走行試験による凍害を受けたRC床版の耐疲労性に関する検討	日本大学 ○巳ノ瀬健太
(V-6)	定点疲労試験によるコンクリートの砂利化発生に及ぼす粗骨材粒径の影響に関する検討	日本大学 ○三戸雄平
(V-7)	繰返し水圧载荷によるコンクリートの砂利化再現実験	日本大学 ○綿貫 毅
第V部門	V-1会場:A401教室 13:00～14:30(V-8～V-14)	小山田哲也(岩手大学)
(V-8)	天然ゼオライト粉末混和ポーラスコンクリートのリン酸吸着特性	秋田大学 ○藤谷和平
(V-9)	もみ殻灰混和モルタルの強度発現性状	秋田大学 ○平野寛己
(V-10)	フライアッシュ混和コンクリートの中性化とASR抑制効果に関する研究	秋田大学 ○柳垣俊太
(V-11)	微量成分で置換したビーライトの水分子吸着エネルギー	秋田工業高等専門学校 ○桜田良治
(V-12)	太陽光モジュールガラス微粉末をモルタルに混和した時の圧縮強度と空隙率に関する検討	東北大学 ○貝塚勇介
(V-13)	各種異なるフライアッシュの特性がコンクリートの諸性能に及ぼす影響に関する検討	日本大学 ○富塚翔太
(V-14)	フライアッシュIV種相当を用いたPC床版用コンクリートの開発に関する検討	日本大学 ○福島巧也
第V部門	V-1会場:A401教室 14:50～16:20(V-15～V-22)	迫井 裕樹(八戸工業大学)
(V-15)	コンクリート水路における石灰石粗骨材の溶脱に関する基礎的研究	宮城大学 ○南條真季
(V-16)	サンゴ由来骨材を用いたコンクリートの水中摩耗特性	秋田大学 ○津元和洋
(V-17)	異なる性能のクリンカー骨材の使用がモルタルの圧縮強度に及ぼす影響	東北大学 ○石川原光太郎
(V-18)	木質焼却灰とスラグ細骨材を混入させたモルタルの性状に関する研究	弘前大学 ○上原子晶久
(V-19)	東北地方において使用される骨材の塩分環境下におけるアルカリシリカ反応性に関する検討	日本大学 ○安部義基
(V-20)	押抜きせん断試験に基づく水の侵入による耐疲労性の低下を抑制するRC断面の検討	日本大学 ○滝澤日向
(V-21)	鉄骨鉄筋コンクリート部材のひび割れ幅評価法に関する研究	東北大学 ○PHEUN Minea
(V-22)	引抜き試験による鉄筋と鋼繊維補強コンクリートとの付着性状評価	福島工業高等専門学校 ○大和田莉子
第V部門	V-2会場:A402教室 13:00～14:30(V-23～V-29)	上原子晶久(弘前大学)
(V-23)	各種コンクリートを用いた鋼主桁上実物大RC床版の長期モニタリングによる性能評価	日本大学 ○吉永 拳
(V-24)	遮熱性と融雪機能を合わせ持つアスファルト舗装のモニタリング結果に関する検討	日本大学 ○与那覇拓斗
(V-25)	厳しい塩分環境に暴露したコンクリートの塩分浸入に関する検討	日本大学 ○門馬真帆
(V-26)	凍結防止剤散布下におけるプレキャストコンクリートの耐凍害性に関する検討	日本大学 ○光井皓亮
(V-27)	凍結融解作用を受けたモルタルの細孔構造変化について	秋田大学 ○佐川奈津子
(V-28)	鉄筋コンクリート製壁高欄の塩水吸い上げ抑制方法に関する検討	東北学院大学 ○岩館佑樹
(V-29)	高温加熱を受けた繊維補強コンクリートの圧縮強度と弾性係数との関係	福島工業高等専門学校 ○高橋康太郎

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第V部門	V-2会場:A402教室 14:50～16:20(V-30～V-37)	高橋 良輔(秋田大学)
(V-30)	吸水調整剤が打継面の付着強度に及ぼす影響	福島工業高等専門学校 ○小室昂生
(V-31)	高温養生したモルタルの基礎的物性に関する研究	福島工業高等専門学校 ○長谷川貴哉
(V-32)	PCaボックスカルバートの傾斜地設置における縦方向一体性の検討	(株)技研 ○祐川真也
(V-33)	遠心載荷試験によるボックスカルバート一体性向上の検討	八戸工業大学 ○三浦健太郎
(V-34)	打ちならしコンクリートの色むら発生条件に関する研究	東北学院大学 ○佐藤大輔
(V-35)	樋門等コンクリート構造物のひび割れ補修方法に関する研究	(株)建設環境研究所 ○新沼佳苗
(V-36)	若材齢時における断面修復材と鉄筋の電気化学的特性に及ぼす結合材と環境作用の影響	東北大学 ○渡邊義久
(V-37)	けい酸塩系表面含浸材による塩分浸入抵抗性と鉄筋腐食抵抗性に関する長期暴露試験	日本大学 ○舟橋直也
第VI部門	VI-1会場:A403教室 10:40～12:00(VI-1～VI-8)	宮村 正樹((株)福山コンサルタント)
(VI-1)	線路上空における連結PC桁の架設計画について	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○雲石望海
(VI-2)	駅構内における鉄道車両検修設備新設計画の策定	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○村崎隆弘
(VI-3)	横取架設時の管理値設定に向けたPRC下路桁の支点不等沈下に伴う局部応力に関する検討	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○坂本 峻
(VI-4)	新型SW-MTT08-475/4Sを活用した施工方法の検討	仙建工業(株) ○赤坂隆介
(VI-5)	短時間線路閉鎖における橋りょう桁撤去計画と実績	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○川崎拓哉
(VI-6)	地方自治体の管理する橋梁データベースの構築	福島工業高等専門学校 ○小野香菜恵
(VI-7)	MRヘッドマウントディスプレイによる橋梁点検支援システムの活用方法	福島工業高等専門学校 ○馬場那仰
(VI-8)	近接トンネル施工で供用トンネル覆工に作用する外力をひずみ変化として評価する試み	(株)ネクスコ・エンジニアリング東北 ○澤野幸輝
第VI部門	VI-1会場:A403教室 13:00～14:30(VI-9～VI-16)	内藤 英樹(東北大学)
(VI-9)	軟弱地盤を有する土質条件を考慮した河川橋りょうの施工計画	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○中村光宏
(VI-10)	曲線区間の連接軌道新設工事における施工管理	仙建工業(株) ○岩佐辰哉
(VI-11)	高速道路橋直下における鋼トラス桁の縦取り架設	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○杉山涼亮
(VI-12)	新幹線および在来線上空における道路橋の送出し架設	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○大浪慎哉
(VI-13)	築堤工事および近接する線路下ボックスカルバートの施工計画	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○角 美咲
(VI-14)	BRT専用道工事における路床材への既存パラスト活用の検討	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○原田航太
(VI-15)	最適手法を用いた構造物の損傷同定に関する基礎的研究	福島工業高等専門学校 ○吉田翔太
(VI-16)	ラフ集合を用いた目視点検結果からのデータマイニング	福島工業高等専門学校 ○福永勇満
第VI部門	VI-1会場:A403教室 14:50～16:20(VI-17～VI-24)	古賀 秀幸(オリエンタルコンサルタンツ(株))
(VI-17)	時間的制約が厳しい架道橋改築工事	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○米山睦美
(VI-18)	時間的制約が厳しい工事桁(分割)架設における軌道工事	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○渡部恭平
(VI-19)	土被りが薄い軌道直下における大断面鋼製エレメント推進の施工計画及び実績	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○小澤 裕
(VI-20)	鉄道電化区間におけるコの字天秤を使用した工事桁架設について	仙建工業(株) ○浅沼伸彦
(VI-21)	MRヘッドマウントディスプレイによる橋梁点検教育システムの構築方法	福島工業高等専門学校 ○小野智生

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第VI部門	VI-1会場:A403教室 14:50～16:20(VI-17～VI-24)	古賀 秀幸(オリエンタルコンサルタンツ(株))
(VI-22)	橋梁カードによるARを用いた目視点検支援システムの構築に関する研究	福島工業高等専門学校 ○小室宏貴
(VI-23)	サーモグラフィによるCFRP補強の損傷検知精度の検証	東北大学 ○櫻田尚大
(VI-24)	地盤における経験的地震損傷度確率の算定	東北工業大学 ○須藤敦史
第VI部門	VI-2会場:A404教室 10:40～12:00(VI-25～VI-32)	橋内真太郎(東日本旅客鉄道(株))
(VI-25)	4径間連続桁のうち線路上空部の架設施工計画	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○丹治奏人
(VI-26)	鉄道活線下における鉄道橋梁(鋼橋梁桁)撤去方法の1事例	仙建工業(株) ○河野諒大
(VI-27)	地盤改良排出土のBRT専用道盛土への転用	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○東畑永人
(VI-28)	駅構内短時間間合における線路下横断管路施工計画	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○佐藤 駿
(VI-29)	I形格子床版におけるコンクリート打設計画と実績	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○柳田健雄
(VI-30)	地方自治体の管理する橋梁データベースの必要性	福島工業高等専門学校 ○谷川さくら
(VI-31)	打音検査における劣化評価の定量化に関する基礎的研究	福島工業高等専門学校 ○長瀬大和
(VI-32)	供用中の高速道路における移動計測車両の路面高さ測定の精度向上への取り組み	(株)ネクスコ・エンジニアリング東北 ○山家信幸
第VI部門	VI-2会場:A404教室 13:00～14:30(VI-33～VI-40)	運上 茂樹(東北大学)
(VI-33)	ロングレール設定替に伴うレール振動機の比較検討	仙建工業(株) ○千葉 匠
(VI-34)	山田線3橋りょうを対象とした下部工の健全度評価と桁たわみ測定に関する報告	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○小林香野
(VI-35)	能代火力3号機における既設構造物の変状管理を目的とした情報化施工(その3)	東北電力(株) ○齋藤隆矢
(VI-36)	県道に近接した鋼トラス桁架設の施工報告	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○神内亮太
(VI-37)	震災から早期復旧に配慮した鉄道橋りょうアプローチ部の施工計画	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○日登広大
(VI-38)	空頭制限のある硬質地盤鋼矢板打設方法の検討	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○菊池早織
(VI-39)	鉄道橋りょうから道路橋への改築における構造の検討	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○八代星人
(VI-40)	走行映像および車輦振動による舗装路面簡易評価システムの機能追加に関する研究	福島工業高等専門学校 ○志賀純貴
第VI部門	VI-2会場:A404教室 14:50～16:20(VI-41～VI-49)	齋藤 隆矢(東北電力(株))
(VI-41)	軟弱地盤上の築堤に伴う鉄道構造物への影響解析	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○牛木隆匡
(VI-42)	大規模駅で交差する二道橋設計計画	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○小笠原桃子
(VI-43)	鉄道在来線トンネルのトローリー線支持金物支持更新に伴う問題点と解決事例	仙建工業(株) ○民部田敬志
(VI-44)	狭隘箇所における粘性土地盤への基礎杭打設計画と実績	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○櫻井友太郎
(VI-45)	線路上空における移動作業台車を用いたPC張出上部工の施工実績	東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所 ○小塩美香
(VI-46)	寒冷地におけるトンネル覆工劣化に関する一考察	(株)建設技術研究所 ○禿 和英
(VI-47)	MRヘッドマウントディスプレイによる橋梁点検支援システムの必要性	福島工業高等専門学校 ○橋本璃南美
(VI-48)	階層分析法を用いた目視点検結果に基づく補修優先順位付けに関する研究	福島工業高等専門学校 ○猪狩吉弘
(VI-49)	社会基盤施設ネットワークの最適更新・廃棄施策と需要制御効果	東北大学 ○上野 渉

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第VII部門	VII-1会場: A405教室 9:00～10:20(VII-1～VII-8)	佐野 大輔(東北大学)
(VII-1)	下水処理水放流先に自生する二枚貝中のノロウイルス濃度と周辺地域の感染症流行との関連	岩手大学 ○伊藤絵里香
(VII-2)	ベトナム・フエ市下流における農地のふん便汚染とその起源解析	山形大学 ○宮澤優彰
(VII-3)	PMAxx試薬による生理的活性のある細菌の分別効果	八戸工業高等専門学校 ○成田健志
(VII-4)	下水中ノロウイルス濃度情報の発信による感染性胃腸炎流行対策－仙台市での実証試験	山形大学 ○渡部 徹
(VII-5)	ナノ銀付着材の連続殺菌処理性能に及ぼす床の乾燥時間の影響	日本大学 ○佐藤佑太
(VII-6)	半閉鎖性水域における藻類発生を予測する統計モデルの構築	東北大学 ○八島将太
(VII-7)	状態空間モデルおよびベイズ推定法を用いたアユの個体数推定	東北大学 ○城間ミラ
(VII-8)	河川水中環境DNAのメタバーコーディングと定量PCRから迫る水生昆虫群集の現存量推定	東北大学 ○内田典子
第VII部門	VII-1会場: A405教室 10:40～12:00(VII-9～VII-16)	久保田健吾(東北大学)
(VII-9)	タイと日本の活性汚泥からのバンコマイシン耐性腸球菌およびESBL産生大腸菌の検出	山形大学 ○西山正晃
(VII-10)	家畜に投与した抗菌性物質の排出および堆肥化による抗菌性物質の分解に関する研究	岩手大学 ○成田 翔
(VII-11)	三種類の土壌中におけるサルファ剤の挙動	岩手大学 ○八幡清佳
(VII-12)	遊離塩素処理による細胞外薬剤耐性遺伝子活性の減衰効率評価	東北大学 ○小沼千紘
(VII-13)	抗生物質の添加に対する活性汚泥中の耐性遺伝子の応答	山形大学 ○澁木理央
(VII-14)	耐塩素ポリアミドNF膜によるクロラミン類の除去に関する基礎的検討	八戸工業大学 ○秋元洸人
(VII-15)	NF膜による微量汚染物質の除去－河川水共存成分の影響－	八戸工業大学 ○上村諭史
(VII-16)	鉄(VI)酸カリウムによる水及び下水汚泥中の医薬品の分解除去	岩手大学 ○五十嵐勇治
第VII部門	VII-1会場: A405教室 13:00～14:30(VII-17～VII-25)	北條 俊昌(東北大学)
(VII-17)	堆積物燃料電池によるチョウバエ抑制条件の検討	日本大学 ○嵐田貴大
(VII-18)	温度変化によるベントナイトの膨潤特性を考慮した基礎実験	福島工業高等専門学校 ○小林千莉
(VII-19)	ホヤの被囊抽出液を用いた抗酸化作用に関する研究	東北学院大学 ○高橋純也
(VII-20)	熱処理有機性汚泥のアンモニア吸着剤としての利用によるバイオガスプラントの効率化	東北大学 ○澤島将貴
(VII-21)	機械濃縮操作による余剰汚泥からの有用元素類の分離とその回収に関する研究	岩手大学 ○石柱優吾
(VII-22)	不法投棄現場跡地における1,4-ジオキサン汚染地下水の修復対策	八戸工業大学 ○伝法魁茅
(VII-23)	高タンパク飼料用米栽培における下水汚泥コンポストの有用性	山形大学 ○市川 恵
(VII-24)	環境ボランティア活動におけるリーダーシップ・タイプの影響に関する研究	東北大学 ○胡 亜楠
(VII-25)	The preliminary study of farmers' perception on changing climate effect to agricultural cultivation Case study: grape farmers in Takahata city, Yamagata prefecture, Japan.	Tohoku University ○Soliya Sopha
第VII部門	VII-1会場: A405教室 14:50～16:20(VII-26～VII-32)	石川 奈緒(岩手大学)
(VII-26)	湖沼底泥の採取深度が亜酸化窒素生成ポテンシャル評価に及ぼす影響	秋田工業高等専門学校 ○石井武文
(VII-27)	底質の溶存酸素消費を効果的に低減させる池干し手法の検討	日本大学 ○松本賢人
(VII-28)	池干し効果を底質外観から簡便に池干し効果を推定する方法の検討	日本大学 ○平野泰生
(VII-29)	池干し温度が底質からの栄養塩溶出に及ぼす影響に関する実験	日本大学 ○野村裕介

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第VII部門	VII-1会場: A405教室 14:50～16:20 (VII-26～VII-32)	石川 奈緒(岩手大学)
(VII-30)	湖沼沿岸域における巻き上げに及ぼす底質の影響	東北大学 ○村松麻衣
(VII-31)	カキ養殖場から発生する沈降有機物の空間的起源と酸素消費速度	東北大学 ○島山勇二
(VII-32)	南湖における水質の季節変動に及ぼす底泥からの栄養塩溶出の影響	日本大学 ○高橋 祐
第VII部門	VII-2会場: A406教室 9:00～10:20 (VII-33～VII-40)	中野 和典(日本大学)
(VII-33)	鉄(VI)酸カリウムを用いた水および土壌中の亜ヒ酸の酸化と不溶化に関する研究	岩手大学 ○福士幸太
(VII-34)	微生物を利用したメコンデルタのヒ素汚染水浄化技術の開発	東北学院大学 ○高橋森里
(VII-35)	生分解性キレート剤による下水消化汚泥からの重金属類の溶出除去に関する研究	岩手大学 ○上山雄大
(VII-36)	ゼオライトとイライトへのCs収着に対する土壌の溶存有機物の影響	岩手大学 ○福田 栞
(VII-37)	桧原湖とその流域における放射性セシウムの平面分布と動態	日本大学 ○高木大介
(VII-38)	環境中で分解した抗菌性物質の緑藻 <i>Raphidocelis subcapitata</i> への毒性影響	岩手大学 ○鮫島陽太
(VII-39)	電気化学的方法により生成した鉄(VI)酸カリウムによるノニルフェノールの分解	岩手大学 ○菊地孝太郎
(VII-40)	水生生物の生物応答を用いた坑廃水処理水の短期慢性毒性評価	秋田工業高等専門学校 ○佐藤佳記
第VII部門	VII-2会場: A406教室 10:40～12:00 (VII-41～VII-48)	高荒 智子(福島工業高等専門学校)
(VII-41)	東北大学植物園内小河川と梅田川の水質特性の違いについて	東北工業大学 ○工藤佑太
(VII-42)	南湖の流入負荷源の調査および連続的流入負荷量の推定	日本大学 ○須藤優大
(VII-43)	下水一次処理水中のウキクサ亜科植物の生長に影響を与える物質の探索	東北大学 ○大谷 堯
(VII-44)	下水処理水を代替肥料とした水稲栽培における温室効果ガス発生特性	秋田工業高等専門学校 ○今野航太
(VII-45)	人工湿地の窒素除去性能に及ぼすタイダルフロー条件の影響	日本大学 ○渡邊龍弥
(VII-46)	東日本大震災後の野蒜海岸・洲崎湿地の水質・生態環境調査について	阿武隈生物研究会 ○池田洋二
(VII-47)	生息環境が異なる湖におけるヤマトシジミ可食部の元素濃度解析	東北大学 ○岩間浩司
(VII-48)	環境中のシリカ濃度が珪藻の脂肪酸組成に与える影響	東北大学 ○大和田莉央
第VII部門	VII-2会場: A406教室 13:00～14:30 (VII-49～VII-57)	増田 周平(秋田工業高等専門学校)
(VII-49)	浄化槽の処理性能と害虫発生の関係	福島工業高等専門学校 ○若宮楓矢
(VII-50)	合併処理浄化槽の夾雑物除去槽における汚泥の変動に関する研究	東北工業大学 ○高橋 心
(VII-51)	ヤシ繊維を用いた素掘型濁水天然処理システムの検討	秋田工業高等専門学校 ○久米川諒祐
(VII-52)	洗浄水自浄型トイレシステムの水質変化原単位の評価	日本大学 ○富澤勇仁
(VII-53)	灌漑期における天然ヤシ繊維を用いた八郎湖に流入する農業濁水処理システムの検討	秋田工業高等専門学校 ○高岡勇人
(VII-54)	花壇型人工湿地の4年間の水質浄化性能の評価	日本大学 ○佐々木美穂
(VII-55)	レインガーデンの浸透性能に及ぼす濁質の影響	日本大学 ○嶋本裕也
(VII-56)	人工湿地のろ材の組み合わせが下水浄化性能に及ぼす影響	日本大学 ○吉田柊平
(VII-57)	軽量気泡コンクリートを使用した人工湿地の水質浄化性能に及ぼす水理条件の影響	日本大学 ○蛇石雅介

部門	会場・時間	座長
部門－発表順	題目	発表者
第VII部門	VII-2会場: A406教室 14:50～16:20 (VII-58～VII-66)	野村 宗弘(東北大学)
(VII-58)	嫌気性中空糸型MBRを用いた実下水処理の水質評価と物質収支	東北大学 ○五十棲直子
(VII-59)	トイレ廃水を処理する花壇型人工湿地の水質浄化特性	日本大学 ○佐藤愛実
(VII-60)	家庭用人工湿地の3年目の処理性能	東北工業大学 ○吉田紘基
(VII-61)	重層型人工湿地の下水浄化性能の評価	日本大学 ○鈴木 援
(VII-62)	微生物燃料電池が人工湿地の水質浄化性能に及ぼす影響	日本大学 ○鈴木智己
(VII-63)	下水処理場におけるN2O生成量とN2O生成ポテンシャルの関係性評価	秋田工業高等専門学校 ○齋藤優多
(VII-64)	下水処理プロセスにおける微生物群集構造と溶存有機物組成の関係性の解明	東北大学 ○高橋 真
(VII-65)	キトサンを活用した藻類細胞の凝集沈殿処理	福島工業高等専門学校 ○山部伊織
(VII-66)	機能性ろ材の水質浄化性能の比較	日本大学 ○池谷祐太
高校生セッション	A105教室 13:00～14:30 (H-1～H-7)	福本 潤也(東北大学)
(H-1)	大阪府における“災害をもたらす雨”の時間帯分布	宮城県仙台二華高等学校 ○盧 優慈
(H-2)	旅行情報誌から読み解く外国と日本の比較	宮城県仙台二華高等学校 ○遠藤真寿
(H-3)	東北地方の視程障害の頻発地点の抽出	宮城県仙台二華高等学校 ○小野寺未紗
(H-4)	広瀬川の眺望価値の金銭的評価	宮城県仙台二華高等学校 ○加福悠太
(H-5)	アダプトプログラムの参加インセンティブの分析	宮城県仙台二華高等学校 ○伊澤千華
(H-6)	カンボジアのバイオトイレ普及においた有機堆肥の忌避感と情報格差の関係性について	宮城県仙台二華高等学校 ○馬場彩花
(H-7)	好塩菌を混ぜた堆肥の作成の工夫と塩害土壌への効果	宮城県仙台二華高等学校 ○小泉みのり